



RADIUS ベンダー固有属性

IETF ドラフト標準には、RADIUS でのネットワーク アクセス サーバと RADIUS サーバ間でベンダー固有情報を通信する方式が規定されています。ただし、ベンダーには固有のアプリケーション向けに拡張した RADIUS 属性セットを持つものがあります。このマニュアルでは、これらベンダー固有 RADIUS 属性の Cisco IOS XE でのサポート情報について記載します。

- [サポートされるベンダー固有 RADIUS 属性 \(1 ページ\)](#)
- [ベンダー固有 RADIUS 属性の説明に関する包括的なリスト \(7 ページ\)](#)
- [RADIUS ベンダー固有属性の機能情報 \(16 ページ\)](#)

サポートされるベンダー固有 RADIUS 属性

次の表に、シスコがサポートしているベンダー固有 RADIUS 属性およびこれらを実装している Cisco IOS XE リリースを示します。属性がセキュリティサーバ固有の形式の場合は、この形式が指定されます。それぞれの説明については、ベンダー固有 RADIUS 属性の表を参照してください。

表 1: サポートされるベンダー固有 RADIUS 属性

番号	ベンダー固有属性	IOS XE 2.1
17	Change-Password	yes
21	Password-Expiration	yes
68	Tunnel-ID	yes
108	My-Endpoint-Disc-Alias	no
109	My-Name-Alias	no
110	Remote-FW	no
111	Multicast-GLeave-Delay	no
112	CBCP-Enable	no

番号	ベンダー固有属性	IOS XE 2.1
113	CBCP-Mode	no
114	CBCP-Delay	no
115	CBCP-Trunk-Group	no
116	Appletalk-Route	no
117	Appletalk-Peer-Mode	no
118	Route-Appletalk	no
119	FCP-Parameter	no
120	Modem-PortNo	no
121	Modem-SlotNo	no
122	Modem-ShelfNo	no
123	Call-Attempt-Limit	no
124	Call-Block-Duration	no
125	Maximum-Call-Duration	no
126	Router-Preference	no
127	Tunneling-Protocol	no
128	Shared-Profile-Enable	no
129	Primary-Home-Agent	no
130	Secondary-Home-Agent	no
131	Dialout-Allowed	no
133	BACP-Enable	no
134	DHCP-Maximum-Leases	no
135	Primary-DNS-Server	yes
136	Secondary-DNS-Server	yes
137	Ascend-Client-Assign-DNS	no
138	User-Acct-Type	no
139	User-Acct-Host	no
140	User-Acct-Port	no

番号	ベンダー固有属性	IOS XE 2.1
141	User-Acct-Key	no
142	User-Acct-Base	no
143	User-Acct-Time	no
144	Assign-IP-Client	no
145	Assign-IP-Server	no
146	Assign-IP-Global-Pool	no
147	DHCP-Reply	no
148	DHCP-Pool-Number	no
149	Expect-Callback	no
150	Event-Type	no
151	Ascend-Session-Svr-Key	yes
152	Ascend-Multicast-Rate-Limit	yes
153	IF-Netmask	no
154	h323-Remote-Address	no
155	Ascend-Multicast-Client	yes
156	FR-Circuit-Name	no
157	FR-LinkUp	no
158	FR-Nailed-Grp	no
159	FR-Type	no
160	FR-Link-Mgt	no
161	FR-N391	no
162	FR-DCE-N392	no
163	FR-DTE-N392	no
164	FR-DCE-N393	no
165	FR-DTE-N393	no
166	FR-T391	no
167	FR-T392	no

番号	ベンダー固有属性	IOS XE 2.1
168	Bridge-Address	no
169	TS-Idle-Limit	no
170	TS-Idle-Mode	no
171	DBA-Monitor	no
172	Base-Channel-Count	no
173	Minimum-Channels	no
174	IPX-Route	no
175	FT1-Caller	no
176	Ipssec-Backup-Gateway	yes
177	rm-Call-Type	yes
178	Group	no
179	FR-DLCI	no
180	FR-Profile-Name	no
181	Ara-PW	no
182	IPX-Node-Addr	no
183	Home-Agent-IP-Addr	no
184	Home-Agent-Password	no
185	Home-Network-Name	no
186	Home-Agent-UDP-Port	no
187	Multilink-ID	yes
188	Ascend-Num-In-Multilink	yes
189	First-Dest	no
190	Pre-Bytes-In	yes
191	Pre-Bytes-Out	yes
192	Pre-Paks-In	yes
193	Pre-Paks-Out	yes
194	Maximum-Time	yes

番号	ベンダー固有属性	IOS XE 2.1
195	Disconnect-Cause	yes
196	Connect-Progress	yes
197	Data-Rate	yes
198	PreSession-Time	yes
199	Token-Idle	no
201	Require-Auth	no
202	Number-Sessions	no
203	Authen-Alias	no
204	Token-Expiry	no
205	Menu-Selector	no
206	Menu-Item	no
207	PW-Warntime	no
208	PW-Lifetime	yes
209	IP-Direct	yes
210	PPP-VJ-Slot-Compression	yes
211	PPP-VJ-1172	no
212	PPP-Async-Map	no
213	Third-Prompt	no
214	Send-Secret	yes
215	Receive-Secret	no
216	IPX-Peer-Mode	no
217	IP-Pool	yes
218	Static-Addr-Pool	yes
219	FR-Direct	no
220	FR-Direct-Profile	no
221	FR-Direct-DLCI	no
222	Handle-IPX	no

番号	ベンダー固有属性	IOS XE 2.1
223	Netware-Timeout	no
224	IPX-Alias	no
225	Metric	no
226	PRI-Number-Type	no
227	Dial-Number	yes
228	Route-IP	yes
229	Route-IPX	no
230	Bridge	no
231	Send-Auth	yes
232	Send-Passwd	no
233	Link-Compression	yes
234	Target-Util	yes
235	Maximum-Channels	yes
236	Inc-Channel-Count	no
237	Dec-Channel-Count	no
238	Seconds-of-History	no
239	History-Weigh-Type	no
240	Add-Seconds	no
241	Remove-Seconds	no
242	Data-Filter	yes
243	Call-Filter	no
244	Idle-Limit	yes
245	Preempt-Limit	no
246	Callback	no
247	Data-Service	yes
248	Force-56	yes
249	Billing Number	no

番号	ベンダー固有属性	IOS XE 2.1
250	Call-By-Call	no
251	Transit-Number	no
252	Host-Info	no
253	PPP-Address	no
254	MPP-Idle-Percent	no
255	Xmit-Rate	yes

ベンダー固有 RADIUS 属性の説明に関する包括的なリスト

次の表に、既知のベンダー固有 RADIUS 属性の一覧と説明を示します。

表 2: ベンダー固有 RADIUS 属性

番号	ベンダー固有属性	説明
17	Change-Password	ユーザのパスワード変更要求を指定します。
21	Password-Expiration	ユーザのファイルエントリのユーザパスワードの有効期限を指定します。
68	Tunnel-ID	(Ascend 5) CLID または DNIS トンネリングを使用する各セッションで、RADIUS により割り当てられる文字列を指定します。アカウントングが実装されている場合、この値はアカウントングに使用されます。
108	My-Endpoint-Disc-Alias	(Ascend 5) 説明はありません。
109	My-Name-Alias	(Ascend 5) 説明はありません。
110	Remote-FW	(Ascend 5) 説明はありません。
111	Multicast-GLeave-Delay	(Ascend 5) 説明はありません。
112	CBCP-Enable	(Ascend 5) 説明はありません。
113	CBCP-Mode	(Ascend 5) 説明はありません。
114	CBCP-Delay	(Ascend 5) 説明はありません。

番号	ベンダー固有属性	説明
115	CBCP-Trunk-Group	(Ascend 5) 説明はありません。
116	Appletalk-Route	(Ascend 5) 説明はありません。
117	Appletalk-Peer-Mode	(Ascend 5) 説明はありません。
118	Route-Appletalk	(Ascend 5) 説明はありません。
119	FCP-Parameter	(Ascend 5) 説明はありません。
120	Modem-PortNo	(Ascend 5) 説明はありません。
121	Modem-SlotNo	(Ascend 5) 説明はありません。
122	Modem-ShelfNo	(Ascend 5) 説明はありません。
123	Call-Attempt-Limit	(Ascend 5) 説明はありません。
124	Call-Block-Duration	(Ascend 5) 説明はありません。
125	Maximum-Call-Duration	(Ascend 5) 説明はありません。
126	Router-Preference	(Ascend 5) 説明はありません。
127	Tunneling-Protocol	(Ascend 5) 説明はありません。
128	Shared-Profile-Enable	(Ascend 5) 説明はありません。
129	Primary-Home-Agent	(Ascend 5) 説明はありません。
130	Secondary-Home-Agent	(Ascend 5) 説明はありません。
131	Dialout-Allowed	(Ascend 5) 説明はありません。
133	BACP-Enable	(Ascend 5) 説明はありません。
134	DHCP-Maximum-Leases	(Ascend 5) 説明はありません。
135	Primary-DNS-Server	Microsoft PPP クライアントにより IPCP ネゴシエーション中にネットワーク アクセス サーバから要求される可能性がある、プライマリ DNS サーバを特定します。
136	Secondary-DNS-Server	Microsoft PPP クライアントにより IPCP ネゴシエーション中にネットワーク アクセス サーバから要求される可能性がある、セカンダリ DNS サーバを特定します。
137	Client-Assign-DNS	説明はありません。
138	User-Acct-Type	説明はありません。

番号	ベンダー固有属性	説明
139	User-Acct-Host	説明はありません。
140	User-Acct-Port	説明はありません。
141	User-Acct-Key	説明はありません。
142	User-Acct-Base	説明はありません。
143	User-Acct-Time	説明はありません。
144	Assign-IP-Client	説明はありません。
145	Assign-IP-Server	説明はありません。
146	Assign-IP-Global-Pool	説明はありません。
147	DHCP-Reply	説明はありません。
148	DHCP-Pool-Number	説明はありません。
149	Expect-Callback	説明はありません。
150	Event-Type	説明はありません。
151	Session-Svr-Key	説明はありません。
152	Multicast-Rate-Limit	説明はありません。
153	IF-Netmask	説明はありません。
154	Remote-Addr	説明はありません。
155	Multicast-Client	説明はありません。
156	FR-Circuit-Name	説明はありません。
157	FR-LinkUp	説明はありません。
158	FR-Nailed-Grp	説明はありません。
159	FR-Type	説明はありません。
160	FR-Link-Mgt	説明はありません。
161	FR-N391	説明はありません。
162	FR-DCE-N392	説明はありません。
163	FR-DTE-N392	説明はありません。

番号	ベンダー固有属性	説明
164	FR-DCE-N393	説明はありません。
165	FR-DTE-N393	説明はありません。
166	FR-T391	説明はありません。
167	FR-T392	説明はありません。
168	Bridge-Address	説明はありません。
169	TS-Idle-Limit	説明はありません。
170	TS-Idle-Mode	説明はありません。
171	DBA-Monitor	説明はありません。
172	Base-Channel-Count	説明はありません。
173	Minimum-Channels	説明はありません。
174	IPX-Route	説明はありません。
175	FT1-Caller	説明はありません。
176	Backup	説明はありません。
177	Call-Type	説明はありません。
178	Group	説明はありません。
179	FR-DLCI	説明はありません。
180	FR-Profile-Name	説明はありません。
181	Ara-PW	説明はありません。
182	IPX-Node-Addr	説明はありません。
183	Home-Agent-IP-Addr	Ascend Tunnel Management Protocol (ATMP) を使用する際に、ホームエージェントの IP アドレスをドット付き 10 進表記で示します。
184	Home-Agent-Password	ATMP で、外部のエージェントが自身の認証に使用するパスワードを指定します。
185	Home-Network-Name	ATMP で、ホームエージェントがすべてのパケットを送信する接続プロファイルの名前を示します。

番号	ベンダー固有属性	説明
186	Home-Agent-UDP-Port	外部のエージェントが ATMP メッセージをホーム エージェントに送信する際に使用する UDP ポート番号を示します。
187	Multilink-ID	セッションが終了した時のマルチリンク バンドルの ID 番号をレポートします。この属性は、マルチリンクバンドルの一部のセッションに適用されます。Multilink-ID 属性は、認証応答パケットに送信されます。
188	Num-In-Multilink	アカウント終了パケットでレポートされたセッションが終了したときにマルチリンクバンドルに残っているセッション数をレポートします。この属性は、マルチリンクバンドルの一部のセッションに適用されます。Num-In-Multilink 属性は、認証応答パケットと一部のアカウント終了要求パケットで送信されます。
189	First-Dest	認証後最初に受信したパケットの宛先 IP アドレスを記録します。
190	Pre-Bytes-In	認証前の入力バイト数を記録します。Pre-Bytes-In 属性は、アカウント終了記録で送信されます。
191	Pre-Bytes-Out	認証前の出力バイト数を記録します。Pre-Bytes-Out 属性は、アカウント終了記録で送信されます。
192	Pre-Paks-In	認証前の入力パケット数を記録します。Pre-Paks-In 属性は、アカウント終了記録で送信されます。
193	Pre-Paks-Out	認証前の出力パケット数を記録します。Pre-Paks-Out 属性は、アカウント終了記録で送信されます。
194	Maximum-Time	任意のセッションで許可される最大時間長を秒で指定します。セッションがこの制限した時間に達すると、接続がドロップします。
195	Disconnect-Cause	接続がオフラインになった理由を特定します。Disconnect-Cause 属性は、アカウント終了記録で送信されます。また、この属性で、認証が実行される前に接続が切断された場合、最初に開始レコードを生成せずに終了レコードが生成されます。意味の詳細については、ベンダー固有属性 (VSA) および RADIUS Disconnect-Cause 属性値の説明を参照してください。
196	Connect-Progress	接続が切断される前の接続状態を示します。
197	Data-Rate	接続のライフタイムでの平均ビット/秒値を指定します。Data-Rate 属性は、アカウント終了記録で送信されます。

番号	ベンダー固有属性	説明
198	PreSession-Time	コールが最初に接続された時から認証が完了した時までの時間を秒で指定します。PreSession-Time 属性は、アカウントイング終了記録で送信されます。
199	Token-Idle	キャッシュされたトークンが認証間での接続を持続できる最長時間を分で示します。
201	Require-Auth	CLID 認証が行われたクラスで、追加認証が必要かどうかを定義します。
202	Number-Sessions	RADIUS アカウンティングサーバにレポートするクラスごとのアクティブセッション数を指定します。
203	Authen-Alias	PPP 認証中の RADIUS サーバのログイン名を定義します。
204	Token-Expiry	キャッシュされたトークンのライフタイムを定義します。
205	Menu-Selector	ユーザにデータの入力を指示するために使用するストリングを定義します。
206	Menu-Item	ユーザプロファイルの単一メニュー項目を指定します。プロファイルごとに最大 20 のメニュー項目を割り当てられます。
207	PW-Warntime	(Ascend 5) 説明はありません。
208	PW-Lifetime	ユーザ単位ベースで、パスワードの有効日数を指定できます。
209	IP-Direct	この属性をユーザのファイル エントリに含めると、フレームルートがルーティングおよびブリッジング テーブルにインストールされます。 (注) パケット ルーティングは、この新しくインストールしたエントリだけではなくテーブル全体に依存しています。この属性を含めても、すべてのパケットが指定の IP アドレスに送信されるとは限りません。したがって、この属性は、完全にサポートされていません。このような属性の制限は、Cisco ルータが内部ルーティングやブリッジング テーブルを一部しかバイパスできず、指定した IP アドレスにパケットを送信できないために起こります。
210	PPP-VJ-Slot-Comp	VJ 圧縮パケットを PPP リンク経由で送信する際に、Cisco ルータでスロット圧縮しないように指示します。
211	PPP-VJ-1172	PPP で、VJ 圧縮に 0x0037 値を使用するように指示します。

番号	ベンダー固有属性	説明
212	PPP-Async-Map	Cisco ルータに、PPP セッション用の非同期制御文字マップを提供します。指定した制御文字は、PPP リンク経由でデータとして渡され、リンク上で起動しているアプリケーションで使用されます。
213	Third-Prompt	ユーザ名とパスワードの次の、ユーザが追加で入力する 3 番めのプロンプトを定義します。
214	Send-Secret	アウトダイヤルパスワードの通常のパスワードの代わりに暗号化パスワードを使用できるようにします。
215	Receive-Secret	暗号化パスワードを RADIUS サーバで検証できるようにします。
216	IPX-Peer-Mode	(Ascend 5) 説明はありません。
217	IP-Pool-Definition	アドレスのプールを X a.b.c Z の形式で定義します。ここで、X はプールインデックス番号、a.b.c はプールの開始 IP アドレス、Z はプールの IP アドレス数です。たとえば、3 10.0.0.1 5 は、10.0.0.1 から 10.0.0.5 までをダイナミック割り当てに割り当てます。
218	Assign-IP-Pool	ルータに、ユーザおよび IP アドレスを IP プールから割り当てるよう指示します。
219	FR-Direct	フレームリレーリダイレクトモードで接続プロファイルを処理するかどうかを定義します。
220	FR-Direct-Profile	この接続をフレームリレースイッチまで伝送するフレームリレープロファイルの名前を定義します。
221	FR-Direct-DLCI	この接続をフレームリレースイッチまで伝送する DLCI を示します。
222	Handle-IPX	NCP のウォッチドッグ要求の処理方法を示します。
223	Netware-Timeout	RADIUS サーバが NCP ウォッチドッグパケットに応答する時間を分で定義します。
224	IPX-Alias	番号が付いたインターフェイスが必要な IPX ルータでエイリアスを定義できます。
225	Metric	説明はありません。
226	PRI-Number-Type	説明はありません。
227	Dial-Number	ダイヤルする番号を定義します。

番号	ベンダー固有属性	説明
228	Route-IP	IP ルーティングがユーザのファイルエントリで許可されているかどうかを示します。
229	Route-IPX	IPX ルーティングをイネーブルにできます。
230	Bridge	説明はありません。
231	Send-Auth	CLID 認証に続く、username-password 認証で使用するプロトコル (PAP または CHAP) を定義します。
232	Send-Passwd	RADIUS サーバで、発信コールの接続のリモートエンドに送信するパスワードを指定できます。
233	Link-Compression	PPP リンクで「stac」圧縮をオンまたはオフのどちらにするかを定義します。 リンク圧縮は、次のように、数値で定義します。 <ul style="list-style-type: none"> • 0 : なし • 1 : Stac • 2 : Stac-Draft-9 • 3 : MS-Stac
234	Target-Util	PPP マルチリンクが定義されている場合に、追加チャンネルを立ち上げる負荷しきい値を割合で指定します。
235	Maximum-Channels	割り当て済み/割り当て可能な最大チャンネル数を指定します。
236	Inc-Channel-Count	説明はありません。
237	Dec-Channel-Count	説明はありません。
238	Seconds-of-History	説明はありません。
239	History-Weigh-Type	説明はありません。
240	Add-Seconds	説明はありません。
241	Remove-Seconds	説明はありません。

番号	ベンダー固有属性	説明
242	Data-Filter	ユーザごとの IP データ フィルタを定義します。これらのフィルタは、コールが RADIUS 発信プロファイルを使用して発信された場合か、RADIUS 着信プロファイルを使用して応答した場合にのみ取得されます。最初に一致したフィルタのエントリが適用されます。したがって、フィルタのエントリの入力順が重要です。
243	Call-Filter	ユーザごとの IP データ フィルタを定義します。Cisco ルータでは、この属性は Data-Filter 属性と同一です。
244	Idle-Limit	セッションがアイドル状態を持続できる最大時間を秒で指定します。セッションがこのアイドル時間に達すると、接続がドロップします。
245	Preempt-Limit	説明はありません。
246	Callback	コールバックをイネーブルまたはディセーブルにできます。
247	Data-Svc	説明はありません。
248	Force-56	チャンネルの 64 K すべてが使用可能に見える場合でも、ネットワーク アクセス サーバが 56 K の部分のみを使用するかどうかを指定します。
249	Billing Number	説明はありません。
250	Call-By-Call	説明はありません。
251	Transit-Number	説明はありません。
252	Host-Info	説明はありません。
253	PPP-Address	PPP IPCP ネゴシエーション中に発信ユニットにレポートされた IP アドレスを示します。
254	MPP-Idle-Percent	説明はありません。
255	Xmit-Rate	(Ascend 5) 説明はありません。

ベンダー固有 RADIUS 属性の詳細については、「RADIUS の設定」機能モジュールを参照してください。

RADIUS ベンダー固有属性の機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 3: RADIUS ベンダー固有属性の機能情報

機能名	リリース	機能情報
RADIUS ベンダー固有属性	Cisco IOS XE Release 2.1	<p>IETF ドラフト標準には、RADIUS でのネットワーク アクセス サーバと RADIUS サーバ間でベンダー固有情報を通信する方式が規定されています。ただし、ベンダーには固有のアプリケーション向けに拡張した RADIUS 属性セットを持つものがあります。このマニュアルでは、これらベンダー固有 RADIUS 属性の Cisco IOS XE でのサポート情報について記載します。</p> <p>Cisco IOS XE Release 2.1 では、Cisco ASR 1000 シリーズ Aggregation Services Router にこの機能が実装されました。</p>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。